



選手に対する注意事項

1. ナンバーカード（番号札）について

ナンバーカードは1人2枚配布する。

- (1) 車いす選手は、車いすの脊部及び膝下前部に番号がよく見えるように付ける。
ただし、レース仕様車いすの参加者のナンバーカードは、貼付用になっている。
(大)サイズは背中、または車いすの脊部、(小)サイズはヘルメット前面部に貼り付けること。
また、貼布用のナンバーカードは勝手に改造しないこと。
- (2) 一般選手は、胸と背中に番号がよく見えるように付ける。
- (3) ナンバーカードの色分け
ハーフマラソン（車いす・一般）…………… ピンク色
10km（車いす・一般）…………… 白色
3km（車いす・一般）…………… 黄色

2. 選手受付について

選手受付は以下のとおり。受付時間終了後は参加が認められないので、必ず時間内に終了すること。

【時間】 7：30～8：45 【場所】 きびプラザ さんさん広場(コリドール付近)

3. 健康診断について

基本的には、競技には健康に十分留意し、自己の責任において参加する。ただし、希望するものについては、以下にて健康診断を受診することができる。

【時間】 7：45～8：45 【場所】 きびプラザ さんさん広場（コリドール付近）

4. コースの下見について

コースの下見は全体では特に行わないが、10月8日(出)15時より国立吉備青少年自然の家玄関前と10月9日(日)7時半より、きびプラザさんさん広場受付場所付近にコース図を掲示する。

5. 招集について

- (1) 点呼は2回実施され、第1点呼を受けなかった選手は棄権として処理する。
- (2) 第1点呼は、選手受付とし、午前7時30分から8時45分までの間に実施する。
- (3) 第2点呼は、スタート場所において、おおむねスタート10分前ぐらいに実施される。
点呼終了後は、スタート場所に集合し、競技役員の指示に従うこと。
スタート場所は、ハーフマラソンの部は南部住区付近、10kmの部はJA青空市南側付近、3kmの部は総合リハビリセンター北側付近とする。従来の場所と異なりスタート場所まで時間がかかるため速やかに行動すること。

6. レース中の選手の荷物について

コロナ感染症対策のため、荷物は各自で管理のこと。

7. 競技について

- (1) 車いす選手は、ヘルメットを着用するなど安全に留意すること。
- (2) 選手は、お互いに接触事故を起こさないように注意し、追い越しをかける選手に走路をゆずるようにすること。
- (3) 一般選手は、車いす選手との接触事故を起こさないために係員の指示に従い、指示されたところ以外は、道路の左側を走るように心がけること。
- (4) スタートの順番は、車いすロードレース部門のハーフ、一般ロードレース部門のハーフ、車いすロードレース部門の10km、一般ロードレース部門の10km、車いすロードレース部門の3km、一般ロードレース部門の3kmの順とする。スタート位置は競技役員の指示に従うこと。
- (5) フィニッシュライン通過後は、ライン付近にとどまらず、係員の指示により速やかに移動すること。

8. 競技中の事故について

競技中に事故が発生した場合の応急の処置については、主催者において実施するが、治療費は原則として競技者の負担とする。健康保険証(コピー可)持参のこと。

ただし、感染症は保険適用の対象とならないので注意すること。

感染症が発生した場合でも主催者は賠償責任等を負わないので事前に承諾の上申込をすること。

9. 表彰・記録について

記録は『速報サイト』で随時お知らせします。

今年度はコロナ感染症対策として表彰式は行いません。入賞者がそらい次第随時表彰を行います。入賞対象者は、表彰テントにお集まりください。

また、完走証は速報サイトからダウンロードできます。また、大会後、速報サイトで記録をご確認の上、大会プログラム冊子の完走証ページに記入することもできます

10. ID(自動計測システム)使用について

本大会はIDタグの使用によるタイム、順位の計測を行う。

- (1) 封印されているナンバーカードに小袋入りの計測用IDタグを取り付けているか確認する。
- (2) 計測用IDタグは、フィニッシュ後まで取り外さないこと。IDタグを取り付けていないと記録計測ができていないので注意すること。
- (3) IDタグのついているナンバーカードを必ず胸に付けること。(レース仕様車いす以外の参加者・一般の部)
- (4) レース仕様車いすの参加者用計測IDタグは、フロントフォーク(前輪フレーム)部分に取り付ける。
 - ① 計測用IDタグをフロントフォークに貼り付ける。
 - ② 「ナイロン袋結束バンド」を縛り付ける。
 - ③ バックアップとして、計測用IDタグの付いているナンバーカードを脊シートもしくは背中に付ける。
 - ④ ヘルメット2箇所(前後または左右)に貼付用ナンバーカードを貼り付ける。
 - ⑤ IDタグを取り付けた後センサーマットにて作動チェックを必ず通過すること。
- (5) フィニッシュ地点に敷設してあるセンサーマットを必ず通過すること。
- (6) IDタグは、フィニッシュ後回収するので、係員の指示に従って返却すること。受付のみを済ませ走らなかった場合、途中棄権、失格等の場合も必ず返却すること。
- (7) IDタグを返却しない場合は、実費を請求させていただくこととなるので注意すること。

11. 駐車場について

- (1) 車いす選手は、吉備中央公園駐車場を利用すること。入場の際には駐車許可証を提示すること。
- (2) 一般選手は、第1駐車場(吉備高原小学校横)、第2駐車場(消防署横)、第3駐車場(岡山県総合教育センター)、第4駐車場(旧森林学習展示館)、第5(イノベーションヒルズ株)等を利用すること。
大会当日は、8時30分~12時00分まで指定場所において交通規制を実施するので指示に従うこと。

12. その他

- (1) 会場には更衣室はありません。あらかじめ出走する服装で来場し、フィニッシュ後はできるだけ更衣はせず速やかにお帰りください。
- (2) スタート地点にはお手洗いの特設はありません。出発前に済ませること。また、ビニール袋等は各自で用意すること。
- (3) 車いす選手と同じコースを走行します。危険防止のためスマートフォン等音楽をききながらの出場は禁止します。
- (4) 大会中、事故や火災など緊急事態が発生した場合、コースを緊急車両等が通行する可能性があります。係員の指示により走行を一時的に停止させていただくことがありますのでご協力ください。
- (5) 会場にはゴミ箱は設置しません。各自でお持ち帰りください。
- (6) 会場は禁煙です。喫煙時の設置はありません。施設の指定喫煙場所をお願いいたします。